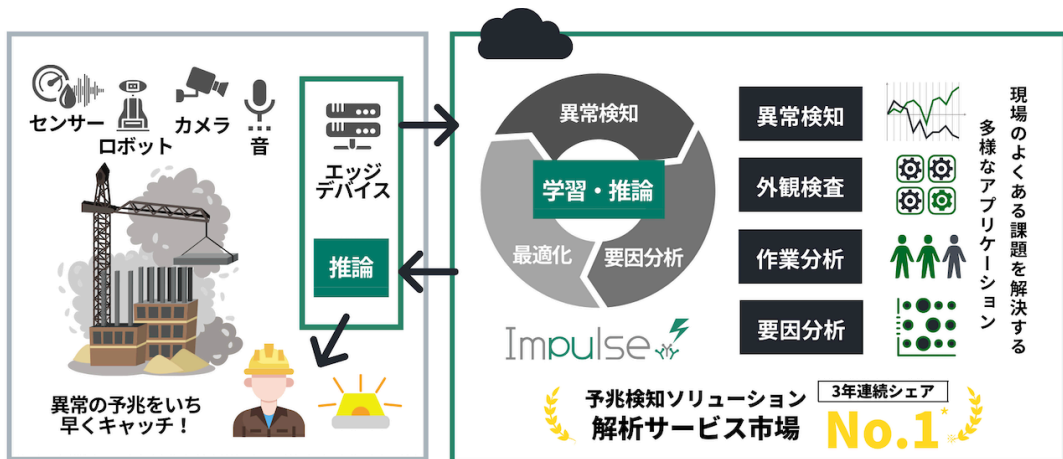


"いつもと違う" や "未知の異常" をいち早く検知

# AI異常検知システム 「Impulse」



「Impulse」は現場で出力される多様で膨大なセンサーデータ、静止画、動画から、AI技術を活用して未知の異常を検出したり、機械の判断をより人に近づけることができるAI異常検知システムです。

## 建設業の生産性向上を支援

建設業の課題を「Impulse」が解決します

- 異常をいち早く知ること、従業員の安全性を高めたり、計画外の機械停止（経済的損失）を避けたい
- AIで未知の異常を検出したり、機械の判断をより人に近づけることで、従業員の負担を減らしたい
- 技術開発コストを抑えた上で、現場のさまざまな課題を解決できるDXプラットフォームを構築したい



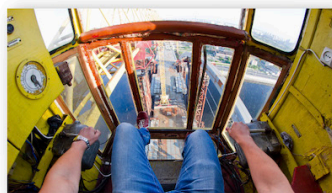
建設業における豊富な導入実績

【工事用機械の遠隔監視】



タワークレーンや工事用エレベータから収集されるデータからいつもと違うを検知。異常が起きる前の予兆を知ること、トラブルを未然に防止。

【作業状況の見える化】



タワークレーンの吊り荷をカメラを使って物体認識。吊荷物の移動経路、設置場所のデータを自動で蓄積したり、作業状況をリアルタイムに把握。

【ロボティクス】



ロボットが自律走行するための経路・範囲シミュレーションおよび遠隔操作・監視を可能とする、BIMデータを活用した基盤システムの開発支援。

## 「Impulse」の詳細情報はこちら

サイトのご紹介

Impulseとは



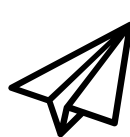
事例紹介



イベント/セミナー



問い合わせ・分析相談



資料のダウンロード



Impulseとは



事例チラシ



AI事例集



お役立ち資料全般

